県民の幸せなみらい、県勢発展のために皆様の声をお聞かせください　討議資料

秋田県議会　会派会報

みらい

No. 4

主な内容

令和6年
9月・12月議会
要旨報告

■発行責任者／渡部　英治
■編集責任者／佐藤正一郎

セリ　セリ科セリ属
別名：根白草（ネジログサ）
白根草（シロネグサ）
英名：Japanese parsley
日本原産。多年草で、春の七草の一つ。
全国の山野の水辺に自生する山菜。
三つ葉やパクチーなどと同じセリ科であり、５枚の葉と白いひげ根を持ち、葉、茎、根、すべて無駄なく食べられる。
シャキシャキとした軽い歯ごたえ、色、香り、味が楽しめる。「セリ」の名前は諸説あるが、若葉が密生して競り合うように成長することに由来。秋田県でも、白くて長い根が特徴の湯沢市三関地区の特産「三関セリ」は有名。

※写真はイメージです。

県民の幸せと県勢発展のため 本年も全力で頑張ります！

県議会 福祉環境委員長
議会運営委員

佐藤 正一郎

2025年の新春を迎え、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

ようやく当地域の社会・経済活動はコロナ禍前に戻り、企業の設備投資や新たな産業が動き出してきました。しかし、資材やエネルギー・食料品などの物価高騰、異常気象による様々な災害、あらゆる分野での人材不足、医療・福祉の確保、地域交通、高校教育などの課題が山積しています。私はこれからも地域の産業振興と安全で安心な社会の構築、インフラ整備などのため、皆様の声が県政に反映されるよう努めて参ります。

引き続き、皆様からご指導とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

佐藤正一郎 県議会報告会

2025 新春の集いのご案内

と　き　令和７年　**１月26日(日)**　午後１時30分～４時30分

ところ　巨福会館 ホール　〈JAこまち羽後支店・２階
羽後町西馬音内字中野19-35〉

会　費　3,000円（当日、受付でいただきます）

参加申込み　どなたでも参加できますが 準備の都合上、１月23日(木)までに
事務局　☎ 0183-67-2559　または　090-7060-4600 へご連絡ください。

9月議会

令和６年・第２回定例会
９月９日～10月４日

今回の補正予算は、７月の大雨による被害対策に要する経費のほか、新秋田元気創造プランに基づく事業等について計上した。

９月補正予算の主な内容

令和６年度 一般会計 補正予算
149億2,808万円
補正後の規模 **6,026億 1,335万円**

●災害弔慰金等負担金 …… 375万円
災害により亡くなられた方の遺族に対し市町村が支給する災害弔慰金の一部を負担する。

●災害り災者見舞金 …… 1,120万円
今後の災害発生に備え、被災世帯に対する見舞金に係る経費を増額する。

●災害援護資金貸付金 …… １億1,610万円
住家の全壊、半壊及び家財の１／３以上の被害があった被災者へ資金貸与を行う市町村に対し、その原資を貸し付ける。

●農業経営等復旧・継続支援対策事業（令和６年大雨災害分） …… ４億 394万円
被害を受けた農業経営等の再建を支援するため、農地や生産施設の復旧及び被災農業者の再生産に向けた取組等に対し助成する。

●災害復旧対策事業 …… 122億8,508万円
被害を受けた土木施設、農業用施設の復旧等を行う。

新 動画ライブラリ構築事業 …… 340万円
秋田の魅力を県内外に発信するため、県民等が動画を自由にダウンロード・加工・編集し、自ら投稿できる機能を備えたWebページを構築する。

新 多様な人材の移住受入体制構築事業 … 747万円
本県へのリモートワーク移住を促進するため、首都圏へのPRを展開するとともに、企業向けの移住体験等に係る受入体制を構築する。

新 ツキノワグマ人身被害見舞金給付事業 885万円
市街地等でツキノワグマによる突発的な事故により被害を受けた県民に対し、見舞金を給付する。

新 産業振興プラザリモート環境整備事業 2,125万円
県内外の企業間の交流やビジネスマッチングの促進を図るため、産業振興プラザ（第二庁舎３階）にリモート環境等を整備する。

９月議会 一般質問

三浦 茂人［秋田市］
- 財政運営について
- 秋田県立病院機構について
- 防災対策について
- 読書活動の推進について
- 保育事故について
- コンプライアンスについて

９月議会 総括審査

佐藤 正一郎［湯沢市・雄勝郡］
- ツキノワグマ被害防止総合対策事業について
- 国際教養大学施設設備等整備事業について

山形 健二［横手市］
- 人口減少問題について
- リンゴ腐らん病のまん延対策について

常任委員会（産業観光委員会）
令和６年 ９月・12月議会

三浦 英一
［由利本荘市］

決算特別委員会
令和６年 10月15日～11月１日

一般会計および特別会計の決算について審査

副委員長
山形 健二［横手市］

山形 健二［横手市］ 総括審査
- 安心して出産できる環境づくりについて
- 林業・木材産業の次代を担う人材確保・育成について
- 県職員の育児休業取得について

12月議会

令和６年・第２回定例会
11月26日～12月20日

今回の補正予算は、新秋田元気創造プランに基づく事業のほか、公共事業の発注を前倒しするための債務負担行為について計上した。

12月補正予算の主な内容

令和６年度 一般会計 補正予算
41億6,924万円
補正後の規模 **6,076億 5,633万円**

●介護ロボット・ＩＣＴ導入推進支援事業 …… 3億 354万円
介護従事者の負担軽減や業務の効率化による職場定着を支援するため、介護ロボット等の導入経費に対し助成する。

●病床機能再編支援事業 …… 3億3,196万円
医療需要に即した医療提供体制を構築するため、病床数の適正化に取り組む医療機関に対し給付金を支給する。

新●公立学校情報機器整備事業 …… 1,485万円
市町村が行う小・中学校等における学習者用端末（１人１台端末）等の整備に対し助成する。

【債務負担行為】

●コラボレーションツール導入事業 …… 2億 2,430万円
ペーパーレス化や業務効率化などの柔軟な働き方の実現を図るため、メール等既存の機能に加え、共同編集やWeb会議等の機能を有するコラボレーションツールを導入する。〈 設定期間：令和７年度 〉

●若者の県内定着・回帰総合支援事業 373万円
県内企業やインターンシップ等のプログラムを紹介するオンラインセミナーを開催する。〈 設定期間：令和７年度 〉

●新県立体育館整備・運営事業 …… 110億円
新県立体育館の令和10年秋の開館に向け、ＰＦＩ手法により再度の事業者選定を行うため、総事業費を増額する。
〈総事業費：約364億円（変更前 約254億円）〉
〈 設定期間：令和７～25年度 〉

●外国人材受入サポートセンター運営事業 …… 882万円
人材不足の解消に向け、外国人労働者の受入れに関心のある事業者の相談対応などを行うサポートセンターを運営する。〈 設定期間：令和７年度 〉

●全国高等学校総合文化祭あきた大会開催事業 …… 1,386万円
令和８年度に実施する本大会の総合開会式及びパレードの円滑な実施に向けて、本大会を想定したプレ大会の開催及び検証を行う。〈 設定期間：令和７年度 〉

●あきたMuseum（ミュージアム）機能強化事業 …… 4,045万円
県民に多彩で良質な芸術鑑賞の機会を提供するため、県立美術館、近代美術館、博物館及び農業科学館において特別展を開催する。〈 設定期間：令和７年度 〉

12月議会 一般質問

山形 健二［横手市］
- ◆若者の県内定着について
- ◆安心して出産できる環境づくりについて
- ◆共働き・共育ての推進について

12月議会 総括審査

三浦 茂人［秋田市］
- ◆新県立体育館の整備について
- ◆新スタジアム整備について

佐藤 正一郎［湯沢市・雄勝郡］
- ◆新県立体育館整備・運営事業について

会派県外調査

〈高知県四万十市・高知市／令和６年12月23日～25日〉

高知市役所 神谷副市長と

高知市の防災対策について

中平市長（中央）を囲んで

四万十市役所
四万十川流域の環境・防災対策について

常任委員会（農林水産委員会）
令和６年 9月・12月議会

渡部 英治
［大仙市・仙北郡］

佐藤正一郎の 県議会レポート

討議資料

９月と12月の県議会では福祉環境委員会や予算特別委員会の総括審査等で、ツキノワグマ被害防止対策と人身被害見舞金事業、国際教養大学の施設整備は木造で行なうこと、新県立体育館整備に関わる事業費の高騰と入札のあり方などについて質疑を行いました。

◆新県立体育館整備について賛成討論（抜粋）

新県立体育館整備・運営事業についての債務負担行為の限度額が、６月議会で議決した254億円余から110億円増額され、364億円余となった。その理由はここにきて資材費や労務費が大幅に高騰しており、当初の計画で入札に参加した４企業グループ全てが辞退したために事業費を見直したことによるが、結果として県の見通しが甘かったと言わざるを得ない。

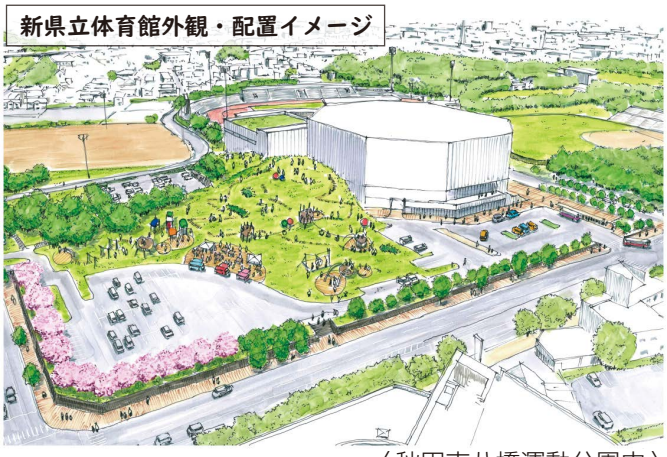
特に建築工事費で当初の135％、設備工事費で当初の200％となっている。ＰＦＩによる発注のため県は事業費の積算に当たって詳細を把握できなかった。事業の内容についてもっと調査し、「業者任せ」などと思われることがないようしっかり積算をしてほしい。

一方、新県立体育館の整備計画を見直し、あるいは先送りすればさらに費用が嵩むことが懸念される。県立体育館とスポーツ科学センターの建替えは、今回提案した計画で速やかに進めることがベストであり、県民の利益になることからすれば、やむを得ないものと理解した。

ただ、プロバスケットボールチームのＢプレミア参入の要件である施設整備の蓋然性を確保するため、急いで準備を進めたことは否定できない。入札を辞退した４グループに補正予算の金額や工事期間を示して応札の意向調査を行うなど、通常の入札ではあり得ないことを実施している。こうしたことで今後の公正な入札を阻害してはならない。

予算が決まれば再度の公告を行い、一般競争入札となる。新たな企業グループも参加できるよう、十分な準備期間を取り「受注グループがすでに決まっている」などと言われないように、公正な入札が行われるようにするべきだ。

新県立体育館外観・配置イメージ



〈秋田市八橋運動公園内〉

解説　ＰＦＩ法による発注とは…

ＰＦＩ法とは、民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設などの設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法。新県立体育館の整備では設計、建設、工事監理、維持管理及び運営の５業務を行う企業グループに入札参加資格を付与。従来の業務ごとに分割して入札を行う方法に比べ、整備・運営費用で10億円以上が節減されるという。ただ、債務負担行為の設定期間は令和７年度～25年度までの19年間となり、物価の変動などの見通しは難しい。

■ 県議会活動はWebからもご覧になれます

秋田県公式サイト　美の国あきたネット
https://www.pref.akita.lg.jp/
➡「秋田県議会」　美の国あきた　検索

「元気な秋田」を創造しよう!!
さとう正一郎ホームページ
https://www.sho-ichiro.net/　さとう正一郎　検索

県民の皆様からのご意見・ご提案など大歓迎です。事務局までお知らせください。　TEL 018-860-2071　FAX 018-860-2103